

# 木簡研究第一七号

卷頭言

佐藤宗諱

一九九四年出土の木簡



解釈できる。ただし、墨書を仮名と解して「うかく□た□」と釈読することも可能である。

もう一点は曲物の一部と考えられる薄板の端に墨書されたものだが、保存処理中で釈読に至っていない。

木簡の釈読にあたり、中日展審査員の後藤幽泉氏のご教示を得た。

## 9 関係文献

尾張旭市教育委員会『尾張旭市印場城跡』（一九九七年）

（七原惠史）

- (1) 長岡京跡(2) 長岡京跡(3) 平安京跡左京四条一坊一町 平安京跡左京  
概要 平城宮跡 平城京跡左京三条一坊十二坪 平城京跡 平城京跡左京  
七条一坊十六坪 東大寺 奈良女子大学構内遺跡 高安城関連遺跡 藤原  
宮跡 藤原京跡左京七条一坊東南坪 藤原京跡左京十一条三坊 長岡京跡  
八条三坊十四町 平安京跡右京八条二坊二町 慈照寺境内 客坊山遺跡群  
大坂城跡 榎狭遺跡 見藏岡遺跡 有年原・田中遺跡 梶子北遺跡 曲金  
北遺跡 伊興遺跡 錦糸町駅北口遺跡 宮町遺跡 前橋城遺跡 荒田目条  
里遺跡 矢玉遺跡 山王遺跡 大坪遺跡 中尊寺境内金剛院 花立II遺跡  
志羅山遺跡 福井城跡 大友西遺跡 石名田木舟遺跡(1) 石名田木舟遺跡  
(2) 北高木遺跡 水橋荒町遺跡 山木戸遺跡 上郷遺跡 隕田小大田遺跡  
米子城跡七遺跡 三田谷I遺跡 吉川元春館跡 田村遺跡群 姉川城跡  
中園遺跡III区

## 一九七七年以前出土の木簡（一七）

平城京跡左京二条二坊六坪

## 刻齒簡牘初探－漢簡形態論のために－

新潟特別研究集会の記録

松山 明

- 国史跡指定答申なつた八幡林官衙遺跡・小林昌二、八幡林遺跡の時代的変遷：田中 靖、古代越後平野の環境・交通・官衙：坂井秀弥、封緘木簡考：佐藤 信、八幡林遺跡木簡と地方官衙論：平川 南、討論のまとめ  
書評 鬼頭清明著『古代木簡の基礎的研究』  
頒価 五五〇〇円 送料六〇〇円  
彙報 今津勝紀